

項番	認知順位	認知数(N=429)	表記	説明(概略)	参考:(2017年11月末時点)
Q45-10	1	364	ランサムウェア「WannaCry」世界的規模で感染拡大	2017年5月、ランサムウェア「WannaCry」が世界的規模で感染が拡大、猛威を振う。SMB V1の脆弱性を悪用し感染、PC内のファイルを暗号化し身代金を要求した。	http://blog.trendmicro.co.jp/archives/tag/wannacry
Q45-3	2	332	JTB、メールによる標的型攻撃で、マルウェア感染、個人情報793万件流出。	JTBのグループ会社iJTBのサーバが外部から不正アクセスされ、顧客情報が最大で793万件流出した恐れ。手口は、取引会社からのメールのように偽装した標的型攻撃メールをJTB社員に送付して、細工を施した添付PDFを開かせマルウェア「プラグX」感染させるというものだった。	http://www.yomiuri.co.jp/science/goshiniyutsu/20160615-OYT8T50004.html
Q45-7	3	312	FBIが米Appleに対して、捜査のためiPhoneのロック解除を要請。	カリフォルニア州で起きた銃乱射事件の容疑者のiPhoneのロック解除の技術協力をApple社に求めた。Apple側はこれを拒否した。Appleはこれまでも捜査には協力的であったが、今回の技術協力命令は、バックドアを備えたiOSを作成することにあたるため、拒絶した。	http://itpro.nikkeibp.co.jp/atcl/idg/17/021500014/021500001/ https://www.apple.com/customer-letter/
Q45-13	4	302	国際的ハッカー集団「アノニマス」による日本への攻撃	国際ハッカー集団「アノニマス」による日本企業、公的機関への攻撃が続いている。犯行声明は2016年9月以降、140件を超える。大半がDDoS攻撃によるも。	https://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ29H9K_S6A200C1EAF00/
Q45-4	5	252	県立高校情報システムへの不正アクセスで17歳の少年が逮捕	佐賀県の県立高校教育情報システムに侵入したとして、佐賀市の無職少年(17)不正アクセス禁止法違反容疑で逮捕された。少年が盗み取った成績表や住所などの情報は数万人分にのぼるとみられる。少年は独自開発した攻撃用プログラムでシステムの脆弱性をつくなどして個人情報を入手していた。	http://www.huffingtonpost.jp/2016/06/26/saga-fusei-internet_n_10692586.html
Q45-5	6	243	繰り返しYahooからの情報漏えい(10億人以上の個人情報漏えい)	同社は2016年12月に、2013年8月に10億人超のユーザーに関するデータが盗まれたと発表していたが、今回の調査結果では3倍に膨らみ、過去最大規模になったとみられる。	https://jp.reuters.com/article/yahoo-cyber-idJPKCN1C82TI
Q45-2	7	223	ポケモンGO偽アプリ出回る	2016年7月に「ポケモンGO(Pokemon GO)」日本でも始まったが、サービス開始早々から偽アプリも数多く出回った。2016年7月21日の時点で40種の偽アプリが見つかっている。悪質なものは、偽アプリが導入された端末を遠隔操作できるようにするバックドアまでもっていた。	http://www.yomiuri.co.jp/science/goshiniyutsu/20160722-OYT8T50043.html

Q45 出来事

項番	認知 順位	認知数 (N=429)	表記	説明(概略)	参考:(2017年11月末時点)
Q45-12	8	218	防衛省と自衛隊の情報基盤へのサイバー攻撃	防衛省と自衛隊の情報基盤「防衛情報通信基盤(DII)」でがサイバー攻撃を受け、陸上自衛隊のシステムに侵入されていた。接続する防衛大と防衛医大のパソコンが不正アクセスの被害に遭ったとみられる。	http://www.sankei.com/affairs/news/161128/afr1611280003-n1.html
Q45-11	9	191	IoT機器を乗っ取り、DDoS攻撃を引き起こすマルウェア「Mirai」流行	脆弱性対策情報ポータルサイト「JVN」は11月4日、マルウェア「Mirai」(ミライ)に感染したIoT機器による攻撃が多発しているとして注意を呼びかけた。MiraiのようなIoT機器を乗っ取り大規模ボットネットを構築し、「DDoS攻撃」(分散型サービス運用妨害)を仕掛けるという事例が増加。	https://www.is702.jp/news/2050/
Q45-1	10	190	偽造銀聯(ぎんれん)カードATM不正引き出し事件	中国で銀行決済に使われる「銀聯(ぎんれん)カード」の偽造品を使い、日本国内のATMから不正に現金を引き出したとして台湾出身の男3人が逮捕された。2016年4月から2017年3月にかけて、メガバンク3行の1都1府8県にあるATMから計32億円が引き出された。	https://www.asahi.com/articles/ASK4C5D43K4CUTIL04D.html
Q45-15	11	162	IPA新設国家資格「情報処理安全確保支援士」の初回申請受付を開始	IPA(独立行政法人情報処理推進機構)は、2017年4月1日付で4,172名の情報処理安全確保支援士(登録セキスベ)の登録を行った。新資格は講習受講による知識のアップデートが義務付けられる。手間を掛けるメリットがあるのか、講習受講料(3年間で15万円)を支払う価値はあるのか、と話題になっている。	http://itpro.nikkeibp.co.jp/atcl/column/14/346926/111600700/
Q45-6	12	111	大手百貨店店員や銀行協会職員を装い、キャッシュカードをだまし取る手口が増加	高齢者らが大手百貨店の店員や全国銀行協会の職員などを装った人物に銀行のキャッシュカードをだまし取られ、現金を引き出されてしまう被害が急増している。警察庁によると、全国の警察が認知した同様の手口の被害は2017年1~4月に800件、総額は約1億800万円。すでに昨年1年間の951件、約20億円に近づいているという。	https://www.asahi.com/articles/ASK5Q5KNDK5QUTNB00V.html
Q45-9	13	106	米民主党全国委員会(Democratic National Committee, DNC)からメール情報が流出。	米民主党全国委員会がサイバー攻撃を受け、メールなどの内部資料が大量に流出。ウィキリークスなどを通じてその内容が暴露された。セキュリティ会社に調査を依頼したところ、2つのグループの侵入の形跡が確認された。手口は持続的標的型攻撃とみられる。	http://www.huffingtonpost.jp/kazuhiro-taira/us-presidential-election_b_11291134.html

Q45 出来事

項番	認知 順位	認知数 (N=429)	表記	説明(概略)	参考:(2017年11月末時点)
Q45-8	14	55	金融通信メッセージングサービスSWIFT がサイバー犯罪者の標的に	バングラデシュ中央銀行が米ニューヨーク連銀に保有している口座から不正送金された事件で、8100万ドルを盗んだハッカーは、国際銀行間金融通信協会(SWIFT)が提供したソフトウェアに不正侵入した可能性があることが分かった。	https://japan.zdnet.com/article/35088455/
Q45-14	15	33	英 Tesco Bank がオンライン犯罪攻撃の対象となり、2万口座から預金が盗まれる。	テスコ銀行は、週末に発生したオンライン口座に対する「前例のない」サイバー攻撃で2.5百万ポンドの損失をもたらしたことを明らかにした。また、このスーパーマーケットチェーンの銀行部門は、被害口座数を2万から9,000に改め、すべての顧客の銀行業務が復旧したと発表した。	https://www.theguardian.com/business/2016/nov/08/tesco-bank-cyber-thieves-25m